

北極グマとオーロラ

田園の収穫祭

近海で伝統漁法

地熱発電

風力発電

地産地消

屋上緑化

外出時は  
ブレーカーオフ

自転車道を走る  
ロードバイク

薪ストーブ

電気自動車

自転車による宅配

生ゴミ  
コンポスト

エアロバイク型  
発電機

雨水利用で家庭菜園

キャンドルナイトを  
楽しむ

国産材の活用

里山で間伐材を  
伐採・活用

苗木の植樹

ゴミの分別・再利用

太陽光発電

Recycle!

LED

ON!

OFF!

# ごあいさつ

“いつまでも、安心して住んでいただける住まいを提供する”——

これが、私たちの創業以来変わらぬ基本的な考え方。

そのためにも、お客様を第一に考えたさまざまな施策を企画・推進しています。

例えば、「住まいを守る」ために、市役所指定検査機関とJIO（検査・10年保証）による地盤調査及び建築物の検査によるダブルチェックシステムの実施。「健康を守る」ために、JAS認定の低ホルムアルデヒド材の使用によるシックハウス対策や24時間換気システムの設置。

さらに、地盤調査から建物の完成に至るまでの工程をトータルシステムのもと遂行するなど、資産的価値はもちろん、何よりも「住まわれるご家族重視」の姿勢をこれからも貫いていきたいと思っています。

D.F.G.住宅販売

私たち D.F.G. を知ってください！

# Corporate Profile

会社案内

## お客様をトータルにサポート！

私たち D.F.G. 住宅販売では、『営業』、『設計』、『施工』の三本柱でお客様を支え、ご要望にお応えします。

経験豊富な設計士により、生活・耐震性・デザイン等の最も重要な要素を優先して提案するとともに、お客様の「こんな家が建てたい!」、「こんなキッチンにしたい!」等の夢を法規に基づきカタチにします。

一生に何度も無い大きなモノ創り、ご納得のいくまでお供します。



### お客様

設計士と打ち合わせの結果、完成したプランを忠実に実現します。

永年、「宮大工」として受け継がれてきた日本の木造建築の技術と、近代の建築技術(耐力壁・基礎パッキン工法・F★★★★等)を徹底導入し、お客様の健康・安心・安全を保障します。

現場でしか分からない問題や提案、現場で培ってきた知恵。現場にて、我々大工のこだわり、お伝えします。



### 設計



### 施工

### 営業



お客様の大切な個人情報をお伝えいただき、それを基に、一人一人のお客様にとって最適なアドバイス(資金計画・保証制度・検査システム等)をもって総合的にサポート。有資格専門家、ファイナンシャルプランナー・宅地建物取引主任者が待機しております。

# NEW LIFE STYLE 提案

## 目的

イギリスから始まった産業革命以降、資本主義の名の基、先進国は力を手に入れる為、より豊かな生活をする為様々な限られた資源を奪い、掘り起こし、浪費してきた。そして近年、その代償は深刻な問題として表れてきている。地球環境の急速的な悪化である。地球は私達の世代のものではない。「永遠に続いて欲しい」と期待する私達の次の世代のものである。いかにより良い環境で次の世代にバトンタッチしていけるか？を考え、行動し、伝えていくのは私達の責任である。

今と同じ様な生活を続け、将来、地球環境が破滅に近づき子孫達が私達の世代を呪う様な結末を望むのか、若しくは私達が努力し、長きに亘る次の世代に対して責任を持ち、最高の価値基準を地球環境の維持・改善におく社会を築き上げていくのか？

私達は後者を選びます。そして、住宅創りを通して新しい生活様式をお客様に提案致します。提案は3本柱で構成されています。

Proposal 1. ファイナンシャル（経済）的にメリットがあること

Proposal 2. 安全・健康であること（肉体的・精神的）

Proposal 3. 地球環境維持・改善に役立つこと

以上を柱にお客様に真の豊かさを提供し、より良い社会の構築に貢献する。

## 実践目標

- 目標 ① 核家族化防止、核家族の大家族化
- 目標 ② 最先端技術活用による超省エネルギー住宅・生活
- 目標 ③ 屋根・庭活用、再生可能エネルギー生産・エネルギー自立住宅・生活（核発電反対）
- 目標 ④ 自転車・徒歩・公共交通機関活用、エコカーかつ単数乗車予防
- 目標 ⑤ ごみの多種分別・リサイクル・生ゴミを土にする、ごみが発生しない商品の選定
- 目標 ⑥ 家庭菜園・食料の自給、産地地消
- 目標 ⑦ 節水、風呂水再利用、雨水利用、汚染水の側溝放流防止
- 目標 ⑧ 様々な商品を購入する時、その商品のバックランドを知り、選定
- 目標 ⑨ 先人からの生活の知恵を活用

私たち D.F.G. を知ってください！

# Product Idea

製品理念

# Higher Quality

品質をより高く

## 3 トリプルチェックシステム CHECK SYSTEM



## 省エネルギー・高断熱仕様・省メンテナンス設計

① 当社は外壁に

### KMEW光セラ外壁材

を使用しています。

KMEW光セラ18は、40年の耐久性を誇る高性能な外壁材で、持続可能な環境活動に貢献しながら住まいの価値を高める製品です。主な特徴は以下の通りです。

## 1. 自己洗浄機能

### 太陽のチカラによる汚れ分解力

- 太陽の紫外線(光触媒効果)により、外壁表面に付着した汚れを分解
- 汚れの分子を細かく分解して付着力を弱める特殊なセルフクリーニングサイクルを実現

### 超親水性による雨水洗浄効果

- 雨が降ると水に非常になじみやすい特性により、汚れの下に水が入り込む
- 強力で汚れを洗い流す設計
- 施工直後から親水性を発揮し、表面が濡れやすくなることで汚れが付着しにくい

## 2. 環境性能

### 空気浄化作用

- 光触媒の作用により窒素酸化物を無害化
- 周辺の空気をきれいにする効果がある

### 抗ウイルス・抗菌性能

- 光触媒の特性により、表面に付着したウイルスや菌を分解
- カビの発生も抑制する効果あり
- UV照射実験で証明された効果

## 3. 経済的メリット

### 色あせに強い耐候性

- 紫外線に強く、色あせが目立ちにくい
- 長期間美しい外観を維持

### 長期耐久性

- 「色40年品質」を謳う長寿命設計
- 時を経ても褪せることのない美しさを保持

### ライフサイクルコストの低減

- メンテナンス頻度の低減により、長期的な費用が抑えられる
- 5年・10年経っても、セルフクリーニング効果により他の外壁材より美しさが持続

## 4. サステナビリティへの貢献

- 製造過程や設置工程での再生材料の活用
- 省エネルギー、CO2削減などによる環境配慮
- グリーン調達率(再生材料比率)を年々高め、製品全体で50%に達成
- 持続可能な環境活動に参加することで、未来につづく選択を提供

## 5. 価値提案

「光セラは、住まいの価値を高めます」をコンセプトに、家族と暮らしを守り、彩りつづける価値を提供。新築時の美しさだけでなく、年月が経っても自分で手入れしやすい特性により、長期間にわたって住まいの資産価値を維持します。

光セラ18は、変わらぬ鮮やかさと深彫りの陰影、時を経ても褪せることのない美しさが特徴で、あの日の輝き、あの日のままに保つことができる革新的な外壁材です。



省エネルギー  
高断熱仕様



安全設計・健康素材



省メンテナンス設計

# LOHAS LIFE を実現する D.F.G 高性能木造住宅

## ② ガルバリウム鋼板

当社が、屋根材にガルバリウム鋼板を使用するのは、省メンテナンス・耐震・防水性の観点からです。

■ 現在日本の代表的な屋根材

名前	断熱性	断熱性	重量	価格
瓦	高断熱	高断熱	重量	
スレート・カラーベスト	低断熱	低断熱	軽量	10年に1回塗装(40万円)
ガルバリウム鋼板	低断熱	低断熱	軽量	30年に1回塗装(40万円)



瓦屋根



カラーベスト屋根

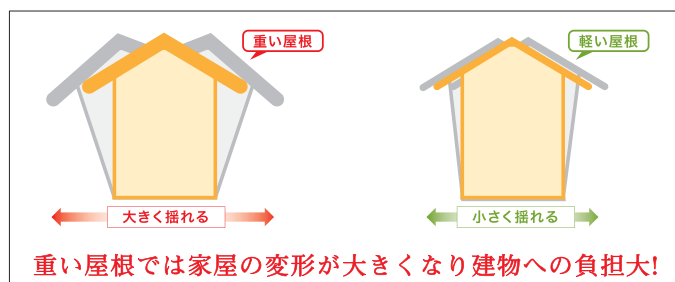


ガルバリウム鋼板

### 劣化したカラーベスト屋根



■ 屋根の重さによる揺れの違い



ガルバリウム鋼板は「錆びない金属」といわれ、耐久性が高いことで知られています。(2009年に架け替えられた阪神甲子園球場の4代目銀傘もガルバリウム鋼板製です。)また、重量がとて軽量で、地震が起きても建物の揺れを軽減することができます。防水性に関して最も優れており、上から下まで一枚物の板で施工していく為雨水の入り込む隙間がなく、撥水性が高い為、低勾配の屋根でも施工可能です。

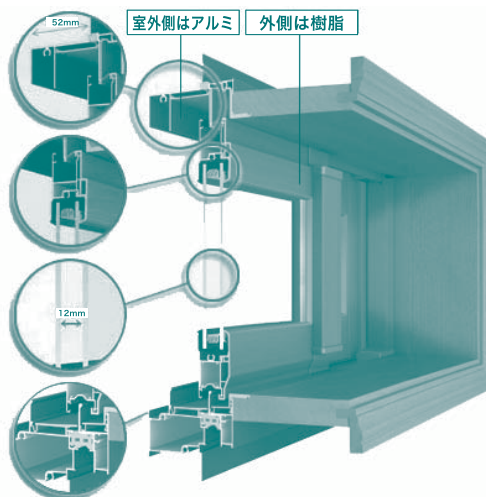
ガルバリウム鋼板のデメリットは、断熱性が低いところです。厚みが薄い為、夏の太陽の熱が屋根裏に伝わり易く、暑くなります。その部分は、断熱材を入れることによって、カバー致します。

# Product Idea

## 製品理念

### 3 100%ペアガラス・内枠樹脂サッシ

当社は、窓全てにペアガラス・内枠樹脂サッシを使用しています。100%ペアガラスにすることによって、断熱性・防音性・防犯性が向上致します。また、内側サッシ枠を樹脂素材にすることによって、結露を防止致します。家の建物内の断熱性を考えるときに、窓からの熱損失が最も多くなります。



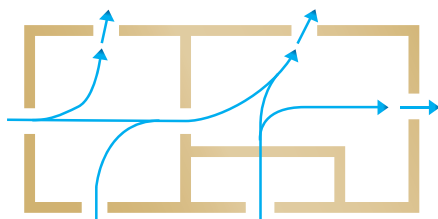
### 4 基礎パッキン工法

当社は、床下の換気方法として基礎パッキン工法を採用しています。従来工法ですと、基礎に数カ所換気口を設けて換気を図っていましたが、しかし、木造建築物の場合、湿気が最大の敵になります。床下や壁内の換気が十分にできないと湿気が基で、木材が腐りやすくなり、シロアリに食べられ易くなったり、カビが発生したりと、建物の耐久性上と住居者の健康上好ましくありません。また、換気口を設けることによって、基礎コンクリート内部に入れられている鉄筋が切れることになり、強度上も良くありませんでした（年数が経つと換気口の角からひび割れてくる）。

基礎パッキン工法を採用すれば、家の周囲360度から空気が入り換気効率が飛躍的に向上致します。また、基礎コンクリートと建物の土台木材が直接接しない為、木材が基礎コンクリートの湿気を吸うことを防ぎます。換気口を設けない為、鉄筋もまっすぐ通り、強度も向上致します。

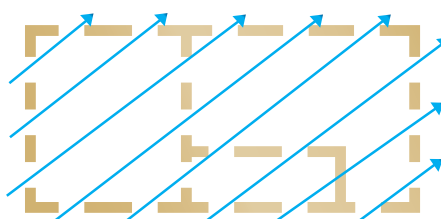
家をメンテナンスしていく上で、土台・柱等主要構造部分の劣化を防ぐことは最も大切なことであり、主要構造部分が劣化すれば、建替え等多額の費用を要することになります。

■従来工法イラスト



コーナー部分は湿気がこもりやすい

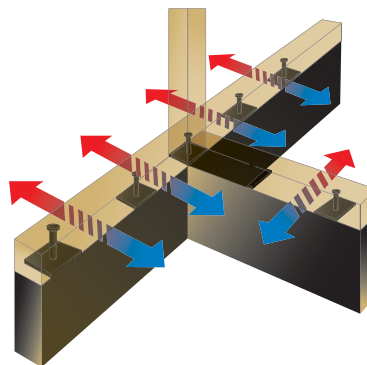
■基礎パッキン工法イラスト



コーナー部分もスッキリ換気



従来工法



従来工法 (年数が経つと換気口が角からひび割れてくる)



基礎パッキン工法

## 5 エコジョーンズ

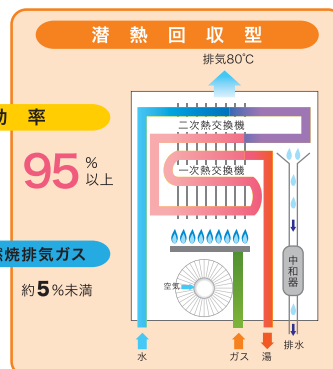
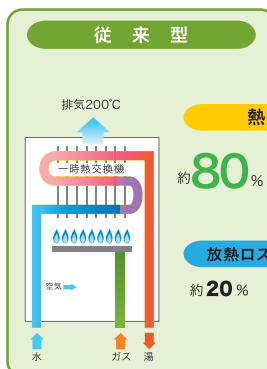
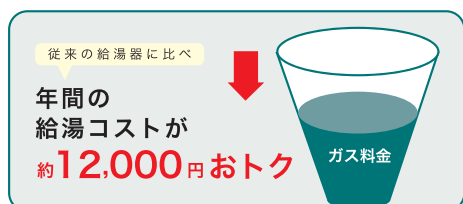
### 従来の高性能給湯器と比べて12,000円／年 お得

従来のガス給湯器の熱効率がおよそ80%であったのに対し、約15%高い95%の熱効率を実現させた新型ガス給湯器です。

ガス給湯器では、水が通る熱交換器を燃焼によって生じた高温ガスに当てることで、ガスから熱を回収し温水を得ます。このとき、従来型給湯器では熱交換後の排気ガスは200℃程度であり、燃料エネルギーのおよそ80%しか回収できていませんでした。

潜熱回収型ガス給湯器では、従来排出していた(一次)熱交換後のガスを二次熱交換器に当て、給水を予熱します。二次熱交換器で排気温水を水の沸点以下の60℃程度まで下げることで、排気ガスの中に含まれる水蒸気を液体の水とし、潜熱(擬縮熱)を回収できます。これによって、全体として95%程度の熱効率を実現し、液体の水となった水蒸気はドレン水として排水するため、その分だけ排気量の体積及び質量が減少します。2000年6月に高木産業が発売を開始しました。

この潜熱回収の仕組みによって、従来のガス給湯器に対し、給湯器全体の熱効率を高めたものを高効率給湯器といい、その中で都市ガスやLPガスを燃料としたものが「エコジョーンズ」という愛称で呼ばれます。エコジョーンズの熱効率は95%くらいです。ちなみに、石油を燃料として同様の仕組みを持った機器は「エコフィール」の愛称で呼ばれます。



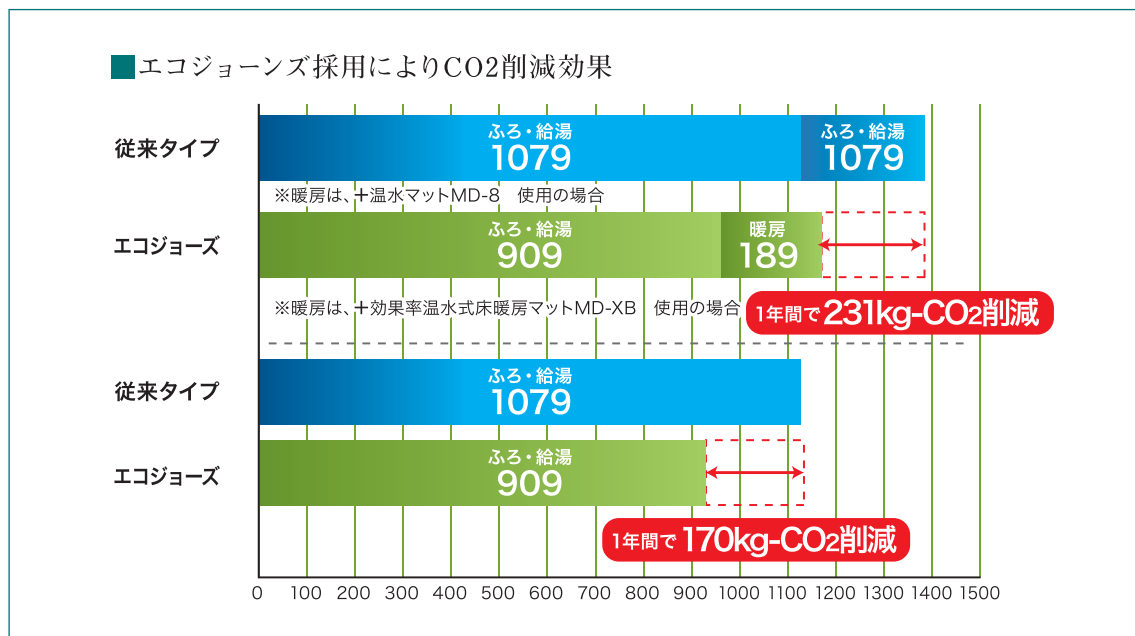
私たち D.F.G. を知ってください！

# Product Idea

## 製品理念

理論上、ガスは燃焼後、大部分が二酸化炭素と水になりますが、この排気と冷水を熱交換させることで排気の潜熱が奪われ、結果として凝縮水が生じます。この凝縮水は排気中の窒素酸化物を含む他の燃焼生成物と結合し、亜硫酸を主成分とする酸性のドレンとなる為、高効率給湯器の設置に際しては、燃料の種類に拘らず、中和装置とドレン用の排水配管の施工が必須となります。中和剤は炭酸カルシウム系天然石を主成分として、一般家庭用途では約15年程度の寿命の機種が多いです。

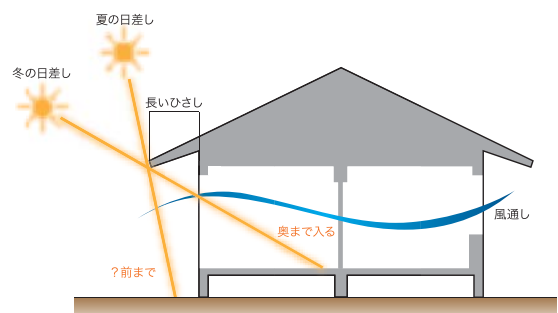
給湯器が高効率となることで燃料消費量が少なくなる為、二酸化炭素の排出量が減り、燃料費も減るというメリットもあります。



## 6 ひさしの活用・通風を考慮した窓の配置 (昔ながらの日本人の知恵)

当社は建物設計時に、積極的にひさしを活用致します。ひさしを活用することによって、夏には強い日差しをカットし、冷房効果を高め、良い風が通る時は極力冷房を必要としない家を目指します。ひさしの出幅を考慮することによって、冬は暖かい日差しが入ってくる様に設計致します。また、ひさしを設置することによって、その下で洗濯物や玉ねぎを干したり、窓に直接雨が当たらない、雨天時でも室内を換気することが可能となります。

総合的に、冷暖房費の削減、雨天時の浴室乾燥による光熱費の削減、雨水による外壁の浸食、雨天時の建物換気等効果があります。



# 当社木造軸組工法

